

第6回 日本読書療法学会勉強会 「死と読書」
参考書籍一覧

No.	書名(著者名)	出版社
1	科学と宗教と死(加賀乙彦)	集英社新書
2	死ぬ瞬間(E・キューブラー・ロス、鈴木晶)	中公文庫
3	茂太さんの死への準備(斎藤茂太)	二見書房
4	死について考える(遠藤周作)	光文社文庫
5	わたしを越えて いのちの往復書簡(岸本葉子、玄侑宗久)	中央公論新社
6	わすれられないおくりもの(スーザン・バーレイ、小川 仁央)	評論社
7	西の魔女が死んだ(梨木果歩)	新潮文庫
8	死にゆく者からの言葉(鈴木秀子)	文春文庫
9	心ときめきするもの 学び直しの古典(清川妙)	新日本出版社
10	理想の逝き方(鷲田小弥太)	PHP文庫
11	死ぬ瞬間(E・キューブラー・ロス、鈴木晶)	中公文庫
12	ずーっとずーっとだいすきだよ(ハンス・ウィルヘルム、久山 太市)	評論社
13	いつでも会える(菊田まりこ)	学習研究社
14	ぶたばあちゃん(マーガレット ワイルド、ロン ブルックス、今村 葦子)	あすなる書房
15	おじいちゃんがおばけになったわけ(キム・フォックス・オーカソン、エヴァ・エリクソン、菱木晃子)	あすなる書房
16	悲しい本(マイケル・ローゼン、クエンティン・ブレイク、谷川 俊太郎)	あかね書房
17	大往生したけりや医療とかかわるな(中村 仁一)	幻冬社新書
18	五千回の生死(宮本輝)	新潮文庫
19	それでも人生にイエスと言う(V.E. フランクフル、山田 邦男、松田 美佳)	春秋社